



科学の魅力とふしぎ

じぶんで学ぶ



ひとに伝える

本校理数科では、教室での学習にとどまらな
い「科学コミュニケーションによる学びと体験」を
目的としたカリキュラムを設定している。

今年も理数科の2年生は、7月5日に山形大
学工学部の先生方を講師としてお迎えした「子
供向け科学実験講座」を皮切りに、様々な科
学実験の原理と実際を学び、四度にわたっての
公開実験講座で「学ぶ・わかる・伝える」経験を
積み重ねてきた。

子ども向け科学実験講座

7月5日 山形大学工学部

米沢の子ども達にはおなじみの「モバ
イルキッズケミラボ」など、各種公開行
事で培われた『科学体験講座のワザ』
を伝授して頂きました！



製作実習… 入浴剤、
使い捨てカイロ、
万華鏡、ギザギザ棒、
クロマトグラフィーしおり、
スペシャルスライム、化粧品



学ぶ

わかる

伝える

今日は **僕私** が先生です！

山形大学工学部 科学フェスティバルよねざわ2013

7月27日(土)・28日(日)
山形大学工学部
▽山形大学工学部主催による、地域の中小
高校や企業と連携しての地域開放イベント。



米沢市生涯学習 フェスティバル

10月12日(土)・13日(日)
米沢市民体育館
▽市民サークルに交じっての
活動です。



南原文化祭

10月26日(土)・27日(日)
南原小学校
▽興議館高校の立地する
南原地区のイベントです。
科学実験体験やゲーム
コーナーを企画・運営しま
した。



私が科学フェスティバルに参加して感じたことは、子ど
もに教えることの難しさ、子供たちに理科に興味を持
つてもらおうという嬉しさです。
このイベントへの参加は私が初めてであったので、
最初は全体の雰囲気や、自分が子どもに教えることに對
しての不安を持っていました。はじめのうちは説明にあた
ふたして、せっかくなってきた子ども達に申し訳ないこと
をしてしまいました。しかし、徐々に慣れ、説明を楽しむ
余裕ができるようになりました。中には、私の話を耳を
傾け、理解しようとしてくれた子どももいて、とても
嬉しくなりました。
今回のような経験は、本当に限られた機会にしか得ら
れません。この経験をしっかりと自分のものにして、今後に
活かしていきたいです。本当にありがとうございました。
一年四組 T・K (沖郷中出身)

興議祭 理数科 科学体験教室

8月31日(土)



僕達は「理数科物語」真夏のベクトル方程式
〜というタイトルで実験教室を開きました。
実験内容から方法・材料まで全て自分達で考え
なければならず、非常に時間もかなり大変でし
た。また、ドライアイスや液体窒素を用いた危
険な実験もあり、安全性の問題もありました。
しかし、一人一人が実験を提供する上で、来て
くれた方々には絶対に危険な目には遭わせら
れないと意識を持つことで、安全に実験を提供
でき、来てくれた方々にも楽しんでいただけた
と思います。今回の経験を活かし、今後開かれ
る実験教室でも安全に実験を行いたいです。
二年一組 R・K (米沢三中出身)

